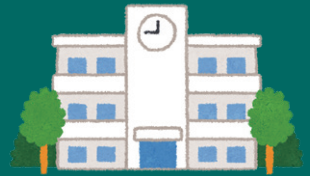




元気いっぱい！ ごっか子情報



町内の小・中学校で行われた取り組みや行事などを紹介します。
今月は、五霞東小学校を紹介します。

様々な体験的な学習を通して

五霞東小学校では、地域の方をはじめ専門的な方を校外からお招きして、体験的な学習を多く取り入れていきます。

被爆体験伝承者派遣事業「被爆体験伝承講話」
文化芸術による子供育成推進事業「おきなわ伝統芸能」

心に響いた平和学習

7月12日に、原爆で被爆した方から受け継いだ被爆体験を当時の様子がわかる写真や絵本などのスライドを使って、5・6年生に平和への思いを話していただきました。



今の日本ではありえないような光景が広がっていた当時の様子を知った子どもたちの中には涙ぐむ子も見られました。森河さんの講話から、戦争の恐ろしさや平和であることへの感謝、命の大切さを知り、平和への願いを強くしたようです。とても貴重な体験となりました。

おきなわ伝統芸能にふれて

おきなわ伝統芸能「はじめの琉球舞踊にチャレンジ」では、4年生から6年生が、エイサーや琉球舞踊についてのお話、所作、楽器を使った琉球舞踊を体験しました。



特に6年生は、琉球舞踊「四つ竹」を本公演で発表することになり、踊りの動画を見て練習に励みました。7月13日に行われた本公演では、衣装をつけて6年生が踊りを披露しました。おきなわの伝統的な踊りや楽器、踊りで使われるお面や衣装の着用体験など、おきなわの伝統文化に親しみました。

本を読もう！図書室へ行こう！

○中央公民館図書室

[火曜日～金曜日] 午前9時～午後8時
[土・日曜日・祝祭日] 午前9時～午後5時
月曜日休館（祝日の場合、翌日休館）



はたらく細胞5

清水茜／原作 [講談社]

子どもたちにとってなじみ深い「かぜ」と「たんこぶ」。せきやくしゃみ、発熱……。からだの不調を感じたとき、真っ先に思い浮かべるのが「かぜ」。一方、頭をぶつけたときにできる「たんこぶ」。どちらも、軽い病気・ケガと思うかもしれませんが、油断するとたいへんなことになるかも。かぜって一体どんな病気？たんこぶはなぜできるの？体の中の細胞たちのはたらきから、かぜとたんこぶのひみつに迫ります。



どたばたへなちょこ探偵団

藤本ともひこ／作 [文研出版]

名探偵ドイルと助手のランボの探偵事務所「どたばたへなちょこ探偵団」には、町や学校でおこった事件の解決を求めて、みんながやってきます。今回も二つの事件が起こりました。一つ目の事件は「超特急からきたブラウン」。超特急に乗ったはずのブラウンが行方不明に！二つ目の事件は「ジンジャーをさがして！」。ストロベリーの愛犬ジンジャーが、突然家を出てしまう。迷探偵？ドイルと助手のランボの推理が、事件を解決に導きます。



空想の海

深緑野分／著 [KADOKAWA]

奇想と探究の物語作家、デビュー10周年記念作品集！
「緑の子どもたち」植物で覆われたその家には、使う言葉の異なる4人の子どもたちがいる。言葉が通じず、わかりあえず、でも同じ家で生きざるを得ない彼らに、ある事件が起きて……。『空へ昇る』大地に突如として小さな穴が開き、そこから無数の土塊が天へ昇ってゆく「土塊昇天現象」。その現象をめぐる哲学者・物理学者・天文学者たちの戦いの記録と到達。ミステリ、児童文学、幻想ホラー、掌編小説 etc. 書き下ろし『この本を盗む者は』スピンオフ短編を含む、珠玉の全11編。

○お問い合わせ 教育委員会 生涯学習G ☎(84)1460(直通)